

新型コロナウイルス感染症アウトブレイク中 における職場での安全対策

集団発生時、職場では新型コロナウイルス感染症の蔓延を抑えるために特別なプロトコルに従わなければなりません。以下のガイドラインに従って、ご自身や同僚たちの安全を確保しましょう。

体調が悪いと感じたら、自宅で静養する。

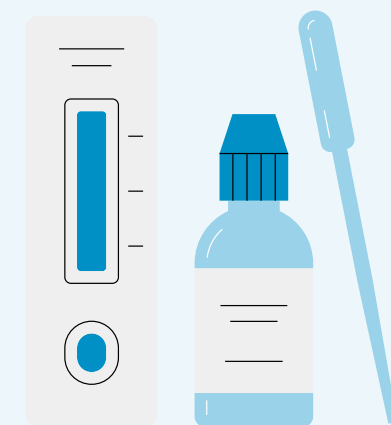
体調が悪いと感じたら、仕事には行かずに、他の人から離れ自宅で静養しましょう。直ちに検査を受けてください。陽性と判定された場合は、職場に連絡し、ph.lacounty.gov/covidisolationにある隔離要件に従ってください。



新型コロナウイルス感染症の重症化リスクが高く、陽性の場合は、かかりつけの医師、または公衆衛生局のテレヘルス・サービスまで新型コロナウイルス感染症の治療薬についてお電話でお問合せください。²

検査を受ける

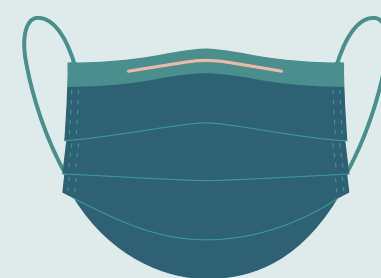
職場で新型コロナウイルス感染症の陽性者と濃厚接触した方は、接触から3~5日後に検査を受けてください。詳しくはph.lacounty.gov/covidcontactsをご覧ください。



有給休暇中に利用できる無料の検査に関する情報については雇用主にお問い合わせください。

保護マスクの着用

感染症の流行時、勤務中は、屋内、車内、屋外（他の人から6フィート離れられない場合）において、口と鼻をカバーし、しっかりとフィットするマスクを着用する必要があります。フィット感のある高性能医療マスク（N95、KN95、KF94）の効果が最も高い効果を持ちます。詳しくはph.lacounty.gov/masksをご覧ください。



雇用主に医療用マスクや高性能マスクを無料で提供するよう依頼しましょう。マスクは、息苦しくなったり、フィットしなくなったら交換してください。

症状に注意する

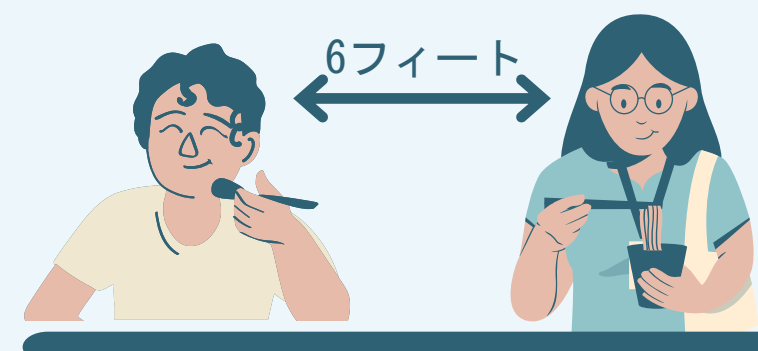
新型コロナウイルスに感染している人と接触した方は、引き続き健康状態を観察し、周りに人がいる場合、接触後10日間はフィットしたマスクを着用してください。



症状が出た場合は、すぐに検査し、他の人から離れて自宅で待機してください。

距離を置く

可能な限り他人から6フィート（約2メートル）離れてください。休憩時間中にマスクを外して飲食しなければならない場合は、屋外または他の人から離れた場所で行ってください。



雇用主に、共有スペースでの換気を改善する方法について尋ねましょう。

1 アウトブレイク（集団発生）とは、医療機関以外で14日間に3件以上の新型コロナウイルス感染症の関連症例が発生した場合を指します。

2 新型コロナウイルス検査で陽性となった場合は、医師に相談してください。かかりつけの医師がいない場合は、公衆衛生局のテレヘルス・サービスまで（1-833-540-0473）お電話ください。詳しくは ph.lacounty.gov/covidmedicines をご覧ください。

